

Aeos™ ePTFE 多孔質チューブ

延伸 PTFE 多孔質チューブ

概要

多孔性、柔軟性、強度を必要とする用途にぴったりの Aeos™ ePTFE 多孔質チューブ製品は、管理された条件下での PTFE の延伸によって得られる、フィブリルのマトリクスで相互に連結された固体ノードのユニークな構造を特長としています。高度な押出成形および配向技術により、Zeus ではこの微細構造間の空間を調整することに成功しました。これにより、お客様の正確なニーズに合わせてカスタマイズ可能な微孔質チューブができました。

標準サイズのチューブに加えて、極薄 ePTFE Sub-Lite-Wall™ 一軸配向チューブおよび ePTFE 二軸配向チューブもご利用いただけます。これらの製品は、強度と柔軟性を向上させて弾性とバランスを取り、新しい組織の内方成長を促進して治癒を促進できる多孔質構造を提供できます。これは、Aeos™ ePTFE の生体適合性および柔軟性と合わせると、Zeus チューブ製品がステントグラフトや内視鏡などの医療機器に最適であることを意味します。



化学的に不活性



生体適合性



柔軟



Zeus のカスタマイズ可能な Aeos™ ePTFE 多孔質チューブは、お客様の正確なニーズに合わせてすることができます。

用途

- ステント被覆
- 血管器具
- 内視鏡検査
- 医療器具

提供製品

- Aeos™ ePTFE 標準チューブ
- Aeos™ ePTFE Sub-Lite-Wall™ チューブ
- Aeos™ ePTFE 二軸配向チューブ

性能

- 二軸または一軸延伸

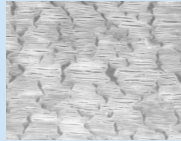
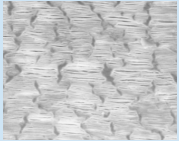
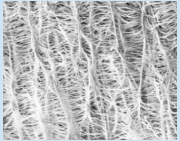
主要特性

- 微孔性
- 完全にカスタマイズ可能
- 生体適合性
- 化学的に不活性
- 高潤滑性
- しなやかで柔軟



Aeos™ ePTFE 多孔質チューブ

Aeos™ ePTFE 多孔質チューブはすべてお客様の仕様に基づいて製造されますので、下の表は一般的な性能ガイドとしてご利用ください。

	Aeos™ ePTFE チューブ	Aeos™ ePTFE Sub-Lite-Wall™ チューブ	Aeos™ ePTFE 二軸配向チューブ
入手可能性	カスタマイズ可能	カスタマイズ可能	カスタマイズ可能
サイズ分類	標準	極薄	極薄
配向	一軸	一軸	二軸
密度値	低から高 (0.22 g/cm ³ – 1.52 g/cm ³)	低から中 (0.22 g/cm ³ – 1.09 g/cm ³)	低 (0.22 g/cm ³ – 0.65 g/cm ³)
ノード間距離 (IND)	低から高 10 μm – 100 μm	中から高 30 μm – 100 μm	中から高 30 μm – 100 μm
多孔性値 (%)	低から高	中から高	高
微細構造 – SEM 画像比較	より均一 単向性細孔 1000 倍 	より均一 単向性細孔 1000 倍 	より蛇行して入り組んだ孔 - 浸透性の低下 細孔径 1000 倍 
内径 (ID) 範囲	0.005" – 1.250" (0.127 mm – 31.750 mm)	0.014" – 0.150" (0.356 mm – 3.810 mm)	0.390" – 0.866" (9.906 mm – 21.996 mm)
内径 (ID) 公差	± 0.005" (± 0.127 mm)	± 0.003" (± 0.076 mm)	± 0.010" (± 0.254 mm)
肉厚	0.0050" – 0.0650" (0.1270 mm – 1.651 mm)	0.0020" – 0.0049" (0.0508 mm – 0.1245 mm)	0.0020" – 0.0050" (0.0508 mm – 0.1270 mm)
肉厚公差	± 0.002" (± 0.051 mm)	± 0.001 (± 0.025 mm)	± 0.002" (± 0.051 mm)
用途	ステント被覆、血管デバイス、内視鏡検査、医療器具		

付加仕様オプション

空孔率範囲	密度範囲
低 30 – 50%	高 1.09 – 1.52 g/cm ³ ± 0.15
中 50 – 70%	中 0.65 – 1.09 g/cm ³ ± 0.15
高 70 – 90%	低 0.22 – 0.65 g/cm ³ ± 0.15

